

洗濯機で指を切断

事故の概要

【事例①】洗濯機に手を入れたら、洗濯物に指が巻き込まれて薬指を切断した。

【事例②】洗濯が終了したと思ってふたを開けて手を入れたら、まだ回っていて、シーツが指にからんで薬指を切断した。

事故の原因

【事例①】洗濯槽の回転が完全に停止していないうちに手を入れたため、指を切断したものです。また、洗濯槽のブレーキが摩耗して故障した状態で使用していました。

【事例②】フタのロック機構が壊れた状態で使用していたため、洗濯槽の回転中に手を入れてしまって指を切断したものです。

【NITEの再現実験】



事故防止のために

- ◆洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。
- ◆特に古くなった製品は、ブレーキが劣化して回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。
- ◆(社)日本電機工業会では、「ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、故障のおそれがあります。速やかに、ご購入の販売店にご相談ください」と呼びかけています。機器の異変に気がついたら使用を中止して、点検を受けてください。

